

子ども達の安全と未来のために

■通学路の安全対策について

森田 全国の小学校の通学路を対象とした合同点検が実施されたが、国分寺市での危険箇所の点検と対応状況はどうであったか。

建設環境部長 危険箇所12か所においてポストコーン、注意喚起看板の設置、カラー舗装、外側線の塗り直し等を行い対策は完了した。

森田 通学路の安全対策を進める上で、見守りの活動は地域の方が主体となって長年取り組んできたものであるが、人手不足等の声が多く届いている。そうした現状がある中で、児童・生徒の見守りについてどのように考えているか。

教育部長 見守り活動は重要なものと考えてお

り、教育委員会としては、引き続き学校を通して保護者の参加を呼びかけていきたい。

森田 本市においても各学校で課題があると思うが、見守り活動を持続的な取り組みとするためにも各学校の現状を把握してもらえるか。

教育部長 課題解決に向けて、各学校の現状把握をしっかりと行いたい。

■中学生の職場体験学習について

森田 職場体験学習が3年ぶりに再開される。生徒は働くことの意義や社会的なルール・マナーを学べ地域にとっては顔の見えるまちづくりに繋がる有意義な事業だと考える。受入先としてご協力いただける事業者の拡大も必要。JAや

自由民主党国分寺
森田 たかし



商工会等とも連携して募集を進めてもらえるか。
教育長 3年ぶりの実施となり、ご協力いただける事業者も増えている。受入先の拡大のために更にJAや商工会等との連携も図っていく。

■ぶんバスについて

森田 新庁舎移転に伴うルート等変更の状況は。
建設環境部長 日吉、北町、万葉・けやきルートの乗り入れを予定し、ルート案を協議中。

森田 時刻表の変更等早めの周知を。また、利用者の声を聞き更なる利便性の向上を要望する。

■他質問：マリオン市との交流について

多摩地域全市の井戸水の水質検査を要望

新海 西恋ヶ窪一丁目、姿見の池南側に残されている貴重な緑を守るため、以前より特別緑地保全地区の指定をお願いしている。進捗状況は。

建設環境部長 令和3年度に指定に向けた測量と図書の作成を完了している。用地取得や整備に要する費用の財源を最大限に確保できる方策を検討し来年度は指定の手続きに入りたい。

新海 有機フッ素化合物の問題が大々的に報道されている。ここではっきりさせておきたいのは有機フッ素化合物は多摩地域の各地の井戸から広く検出されており、国分寺市だけの問題ではない。国分寺市が元凶であるかのような報じられ方は強く否定してもらいたい。今後発生源

がどこなのか探りたいので、多摩各市のむかしの井戸、防災用井戸の水質検査結果を知りたい。

建設環境部長 他市で有機フッ素化合物の調査を行っているのは八王子、青梅、町田市のみ。

新海 原因究明のためには多摩全市の調査が必要。都、国の協力を得て、他市への働きかけを。

建設環境部長 国の専門家会議でも議論が始まった。近隣市とも連携を図り、取組、検討のための会議体を立ち上げる予定。

新海 市のむかしの井戸の検査結果を見ると、浅い井戸からは全く検出されておらず、40メートルより深い井戸から検出されている。今後各自治体が調査をする際にはぜひ井戸の深さを重

自由民主党国分寺
新海 栄一



要視するよう伝えていただきたい。

建設環境部長 今後各自治体で井戸水の調査を実施する場合には井戸の深さについても着目するよう意見を述べ、要望していきたい。

新海 国分寺市には全国名水百選に選ばれている真姿の池湧水はじめ湧水源が12か所ある。これらの水質検査は実施しているのか。

建設環境部長 湧水の水質検査は定期的には実施しておらず、また有機フッ素化合物は調査項目に入っていない。今後調査の実施に向けて検討していきたい。

じぶんを大事にするコミュニティの実現へ

初めての一般質問として、冒頭でこれまで私自身が活動してきた「じぶんを大事にすることが生きることの本質であること」を述べ、自分の軸を持った上でお互い様を感じながら暮らすことが幸せなまちだという考えを示しました。

【1】妊娠期から子育てを支えるために

当事者としての想いを乗せ、本来の「お母さん」の存在や命の尊さを交え質問しました。

現状受けられるサービスを確認し、産前から産後の継続した支援の必要性、今の煩雑な電話窓口の一本化、妊産婦がオンラインで安心して繋がることのできる仕組み作り等を要望しました。特に育児支援ヘルパー制度については、今年度

の見直しを経て、より使いやすく子育てのしやすい環境整備に努める旨の答弁でした。

【2】「農」と「食」について

味覚を大事にすることは自分を大事にすることに直接繋がり、健康増進や予防医学の観点からも重要です。

地産地消の意義、こくベジの更なる推進等、提案も含め質問をしました。**有機農業等の環境保全型農業の見解**において、環境負荷低減の取組や消費者ニーズに沿った農業経営の実践は、持続可能な農業の実現に必要なとの答弁でした。ゲノム編集食品の見解では、栄養士会等で情報共有を図っていくとのことでした。

国分寺・生活者ネットワーク
松岡 まり



物価高騰による学校給食費高騰分は、保護者負担でなく公費で対応することであり、国分寺産野菜の導入率を更に上げることや、姉妹都市の佐渡市産の認証米や無農薬米の使用を提案し、より安心感のある給食を要望しました。

子どもたちの授業の一環として、自然と触れる学童農園の増設について質問し、豊かな学びの場の充実に努める答弁がありました。

全ての命の輝きを中心に置き、市民各々がじぶんを大事にするコミュニティの実現に向け、今後も取り組んでいきます。

新庁舎移転時の不用品の市民向け譲渡会を！

机やイス、棚等の備品を極力捨てない取組を

だて 約800人が新庁舎に移っていく予定だが、現在使っている机やイス等は新庁舎では使わない方針とのこと。どう活用をするのか。

市 状態の良いものは他の公共施設で使う予定。安全性に問題のあるものは廃棄するが、まだ使用できるものは売却等も可能か検討している。

だて 市が大量のゴミを出すことを最大限避けるために他市でも行われているような、市民や市内団体への譲渡会を提案するがいかかか。

市 現在、譲渡会は検討していないが、環境、コスト等の観点で活用するための方策を練る。

粗大ごみ処理券に記名は必要??

だて 粗大ごみ処理券には排出者の名前を書くことになっているが、理由は？

市 収集時の確認や処理券の盗難防止のため。

だて 集合住宅の方など近所の目が気になる方もいる。名前ではなく番号等ではいけないのか。

市 周知はしていないが、相談があれば例外的に可能としていた。HPでの周知を検討する。

ひかりプラザ、いずみプラザの今後について

だて 新庁舎移転に伴い、空きスペースが生じるひかりプラザなどの施設活用の検討状況は？

市 必要な調査を終え、今年度より導入すべき機能等の検討を開始した。まず基本方針を取りまとめた後、具体的な内容を考えていく。

立憲・市民フォーラム
だて 淳一郎



だて 公共施設の少ない当市の貴重なスペースとなる。市民ニーズを十分に踏まえた検討を。

市 基本方針策定に向けた市民参加を検討中。

保育所の入所児童減少局面に向けた取組を

だて 少子化に伴い、保育所入所者数も今後は徐々に減少が見込まれる。経営に行き詰まり、突然の閉園となる事例も全国で散見され始めた。当市においても早めの対策を練るべきと考える。

市 制度上、廃園を止める抑止策はないが、連携を充実させ、園側の状況把握に努める。

だて 定期的な財務状況の確認を提案する。